

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	aluko		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 6日		～ 令和8年 1月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 6日		～ 令和8年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援内容に肯定的に捉えていただけている	<ul style="list-style-type: none"> 原因や理由の説明を心がけている 根本的解決の方法を考え支援を行っている 成長したことや特性の捉え方をお伝えしている 先々でどうなっていくかも含めて説明している 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの知識や技術をさらに向上できるよう職員研修内容を充実させる。
2	情報伝達についてご理解をいただけている	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の取り組みを伝えるだけでなく、保護者様からの情報をもとに支援を行い、その結果をお伝えしている。 保護者様にも記録を閲覧できるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の取り組みを継続する。 より情報共有をしやすい形式を検討する。
3	満足されている方が多い	<ul style="list-style-type: none"> 楽しみにできる支援内容かどうかは、難しいことにも取り組むこともあるので、タイミングによるところもある 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の取り組みを継続する。 研修を通して高い水準の支援を提供できるよう研鑽を積んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	「わからない」という解答がある	<ul style="list-style-type: none"> 各項目の説明が十分行きどいていない 以前から利用している利用者様と新たに利用を開始された方とで説明内容が変わってきている 	<ul style="list-style-type: none"> 説明内容を統一できるようマニュアルを作成する。 情報発信のあり方を検討する。
2	地域との交流や保護者どうしの交流が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 事業所を通して直接的な交流の機会や場は提供していない。 通所していることを公にしたいという考えもあり、交流をすることを前提には考えることが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様のご意見やご要望を伺いながら、必要とされる方に対して事業所としてできる交流を検討を行う。
3	非常時等の対応の各項目で十分に周知されていない	<ul style="list-style-type: none"> 重要事項説明時にマニュアルがあることはお伝えしているが内容まではお伝えしていない 	<ul style="list-style-type: none"> 重要事項説明時に内容をお伝えする。 マニュアルや対応方法について定期的に案内を行う。